

青空高く



令和6年4月8日(月)
鶴ヶ島市立鶴ヶ島中学校
校長 谷ヶ崎 仁

令和6年度がスタート

日光街道の桜も満開となり、春爛漫の中で、1年生131名、2年生118名、3年生133名、合計382名の生徒とともに令和6年度がスタートしました。気持ちも新たに、それぞれの目標に向かって地道に努力を重ねながら、充実した1年にしてほしいと思います。本日の入学式・始業式では、「自分の頭で考えること」と「工夫し根気強く挑戦し続けること」の大切さを生徒に話しました。予測困難で、先行き不透明なこれからの時代を生き抜くためには、欠かすことができない資質・能力です。身につけた知識や技能を使って自ら考え、仲間と知恵を出し合いながら、目の前の課題を克服していけるようになることがこれからは求められます。生徒たちには、中学校3年間で様々な経験を積み、その一つ一つを肥やしにしながら、各々の人生をたくましく歩いていくための素地を育ててほしいと思っています。上手いくことも、いかないことも、うれしいことも、辛いことも、すべてが自身の成長につながる貴重な経験となるはずです。一人一人が、失敗を恐れずに勇気を持って挑戦し、みんなで支え合い、高め合える鶴中生であってほしいと願っています。

鶴ヶ島中学校では、本年度も、生徒の限りない可能性を信じ、一人一人の力を最大限に伸ばすことができるよう、全力を挙げて教育活動に邁進していく覚悟です。保護者の皆様そして地域の皆様、ご支援・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

学校教育目標

心を磨く 本気で学ぶ 心身を鍛える

目指す学校像

感動と笑顔あふれる鶴ヶ島中学校

- ◇夢や希望を抱き、自ら主体的に頑張れる学校
- ◇全ての生徒にとって、居心地の良い学校
- ◇周囲に気を配り、心づかいが見える学校



目指す生徒像

《心を磨く》

目標に向かって努力を続ける生徒

相手の気持ちを想像し、

相手の立場になって考え行動する生徒

《本気で学ぶ》

授業に意欲的に取り組む生徒

仲間の意見を聴き、自分の考えを広げる生徒